

6年後に達成する目標
(健康課題を踏まえた検査値の改善等の目標)

「収縮期血圧 \geq 160mmHg」または「拡張期血圧 \geq 100mmHg」の割合を10%減少させる [R4年度 6.20% → R11年度 5.58%]

健康課題の抽出

- 情報系システムの定型レポート、Zスコア、支部別スコアリングレポート等の医療・健診データから支部の特徴や健康課題を確認し、戦略的保険者機能強化アクションプラン、事業計画、特定健康診査等実施計画のほか、都道府県健康増進計画や都道府県医療費適正化計画等との調和を図りつつ、対策を進めるべき健康課題を抽出する。

現
状

背景、不適切な生活習慣

風土・気候：年間を通して降水量は少なく、比較的穏やかな気候（松山地方気象台HP）
 主な産業：（東予）製紙・化学・造船・繊維業の大規模工場が多い。
 （中予）化学・一般機械・食料・サービスが中心。9人以下の小規模事業所が多い。県内事業所数、被保険者数の半分以上を占める。
 （南予）農林水産業（第一次産業）、水産加工業等が多い。県内事業所数、被保険者数の15%ほどを占める。

世帯の状況：602,156世帯（R5.10.1現在。愛媛県HP統計情報より抜粋。愛媛支部加入の世帯数は約23万世帯と推定）
 加入事業所数：27,723事業所（202308 月報より）
 被保険者数：303,094名（同上）
 被扶養者数：190,705名（同上）
 県統計によると愛媛県人口動態はH10年頃から自然動態・社会動態ともにマイナスに転じR4年度は年間▲10千人。今後の減少も確実。

食習慣：間食頻度（毎日）の者が男女とも全国平均を上回り、女性は全国平均より2%以上高い（スコアリングレポート）また、地域の特徴として甘い味付けが多い。
 野菜不足、朝食の欠食割合が高い（令和4年愛媛県民健康調査）

睡眠・休息状況：睡眠で休養が取れていない者の割合は、男女とも全国平均を上回り、女性で顕著に高い（男性：全国ワースト14位 女性：全国ワースト8位）

特定健康診査実施率（被保険者・被扶養者）（R4年度）
 被保険者：生活習慣病健診（40歳-74歳）64.7% 全国17位
 被保険者への提供（40歳-74歳）5.0% 全国43位
 被扶養者（40-74）29.6% 全国13位

健康宣言事業所数：1,174事業所
 全事業所に占める宣言割合：4.41%
 （同規模支部参考：三重5.26%、沖縄4.90%、石川5.88%）

生活習慣病予備群

保健指導実施率
 被保険者：18.2% 全国30位（R4年度 実績評価）
 被扶養者：36.7% 全国3位（R4年度 実績評価）

生活習慣病リスク保有率
 全体16.0%（全国平均15.9%）
 被保険者年齢階層別メタボ保有状況

	メタボリックシンドロームのリスク保有率								全体
	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	
愛媛	8.3%	9.8%	13.6%	16.9%	19.4%	21.8%	23.8%	25.3%	16.0%
全国	7.7%	9.6%	13.1%	16.8%	19.3%	22.1%	24.8%	26.5%	15.9%

・若年層の全国との乖離幅が大きい。
 ・男女とも血圧リスクが高い（2022スコアリングレポート 男性38位 女性31位）
 ・Zスコアでは収縮期血圧 \geq 140mmHg該当者が+2近くであり、際立っている。
 ・一方血圧服薬中の者のZスコアは0近辺であることから、リスク保有者が多い状況であるにもかかわらず受診行動につながっていないことが示唆される。

年齢階層別血圧リスク保有率
 ・全年齢において全国平均を上回るが、特に若年層での全国平均と乖離が大きい。

	血圧のリスク保有率								全体
	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	
愛媛	32.1%	37.9%	47.1%	56.8%	64.9%	71.3%	76.3%	82.1%	54.2%
全国	27.2%	33.8%	43.7%	53.0%	62.1%	69.6%	74.0%	78.2%	51.2%
乖離幅	4.9%	4.2%	3.4%	3.8%	2.8%	1.6%	2.3%	3.9%	

	血圧のリスク保有率								全体
	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	
愛媛	14.6%	17.7%	26.0%	35.4%	42.8%	51.8%	61.5%	71.5%	35.5%
全国	11.6%	16.4%	24.5%	33.7%	40.9%	49.7%	59.8%	70.1%	33.5%
乖離幅	3.0%	1.4%	1.5%	1.7%	1.9%	2.1%	1.7%	1.4%	

業態別血圧リスク保有率
 ・食料品・たばこ製造業、紙製品製造業、飲食料品以外の小売業、医療業・保健衛生業で地域差指数-1の寄与度が高い。

生活習慣病

1人当たり医療費（令和4年度、年齢調整後）
 （入院外）：127,209円
 （入院）：57,075円

疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度：循環器系の疾患入院/入院外（-0.005/0.000）
 →血圧リスク者が医療機関を受診していない。
 （東北地方等、他の血圧リスク保有率の高い支部と異なる特徴）

都道府県支部別加入者1人当たり医療費の状況（令和3年度、年齢調整後）
 →医療費全体で見れば全国との差はほとんどないが、内訳を見ると入院医療費の地域差指数-1に与える寄与度が高い。

業態別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度
 （入院外）：医療業・保健衛生（0.026）
 食料品・たばこ製造業（0.023）
 飲食料品以外の小売業（0.020）
 紙製品加工業（0.020）

（入院）：医療業・保健衛生（0.029）
 飲食料品以外の小売業（0.024）
 紙製品加工業（0.019）

未治療者受診勧奨の通知後受診率
 3か月/6か月（全国平均） [7.9% (9.9%) / 13.9% (15.4%)]

重症化、要介護状態、死亡

人工透析新規導入者数：522名（2015）→430名（2021）（日本透析医学会資料より）
 ※第2期データヘルス計画の大目標

平均寿命：男81.13歳（全国32位）女87.34歳（全国38位）と全国平均を下回る。
 （R2年度）
 昭和40年ごろは全国的にみて長寿な方であったが、伸び率が相対的に鈍く、全国の中での立ち位置が下がってきている。

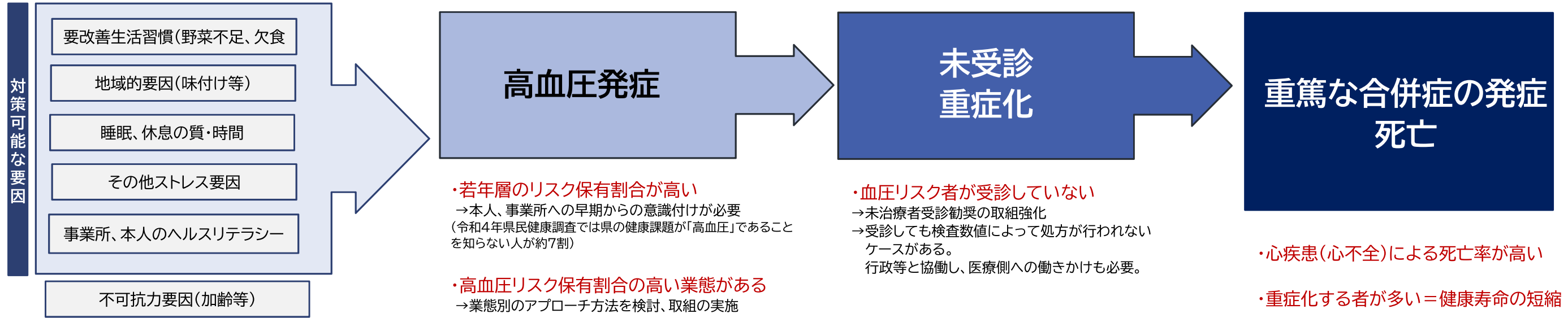
健康寿命のZスコアが平均寿命と比較して悪い。（男性では+2付近。）

年齢調整死亡率（H27年）【心疾患】男：全国3位 女：全国1位

死因別年齢調整死亡率（R1年）心疾患のZスコアが男性、女性とも突出している。

死因別死亡確率（R2年）
 高血圧性疾患：男性0.60%（全国ワースト13位）女性1.02%（全国ワースト15位）
 心疾患：男性16.92%（全国ワースト1位）女性18.85%（全国ワースト1位）

健康
課
題



対策を進めるべき重大な疾患
(10年以上経過後に達するゴール)

心不全による年齢調整死亡率の減少（減少率を全国平均より大きくする） [2015愛媛県(全国) 男性27.6%(16.5%)、女性19.8%(12.4%)]